（単位：百万円）

	貸借対照表計上額	時価	差額
⑴現金及び預金	7,614	7,614	—
⑵未収金	1,542		
貸倒引当金	△ 353		
	1,189	1,189	0
⑶民事法律扶助立替金	28,179		
貸倒引当金	△ 20,147		
	8,031	8,051	19
⑷長期性預金	200	200	—
⑸破産更生債権等	11,004		
貸倒引当金	△ 11,004		
	—	—	—
⑹未払金	(6,649)	(6,649)	—
⑺預り金	(333)	(333)	—
⑻リース債務	(94)	(95)	(1)
⑼長期リース債務	(75)	(74)	(△ 1)

㈱　負債に計上されているものは、（　）で示しております。

（注１）金融商品の時価の算定方法に関する事項

⑴現金及び預金、⑹未払金並びに⑺預り金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

⑵未収金及び⑶民事法律扶助立替金

民事法律扶助立替金及び未収金のうち、一般債権については、期間に基づく区分ごとに、与信管理上の信用リスクを考慮した将来キャッシュ・フローをリスクフリーレートで割り引いて時価を算定しております。また、貸倒懸念債権については、個別に回収可能性を勘案して貸倒見積高を算定しているため、時価は決算日における貸借対照表価額から現在の貸倒見積高を控除した金額に近似しており、当該価額をもって時価としております。

⑷長期性預金

長期性預金の時価については、元利金の合計額を、同様の新規預金を行った場合に想定される利率で割り引いて算定する方法によっております。

⑸破産更生債権等

破産更生債権等については、個別に回収可能性を勘案して貸倒見積高を算定しているため、時価は決算日における貸借対照表価額から現在の貸倒見積高を控除した金額に近似しており、当該価額をもって時価としております。

⑻リース債務及び⑼長期リース債務

これらの時価については、元利金の合計額を、新規に同様のリース取引を行った場合に想定される利率で割り引いた現在価値により算定しております。

（注２）敷金・保証金（貸借対照表計上額145,495,956円）は、市場価格がなく、かつ将来キャッシュ・フローを見積もることができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、前表には含めておりません。

貸　借　対　照　表

（平成28年３月31日）

一般勘定　　（単位：円）

資産の部				
流動資産				
現金及び預金		4,680,073,257		
貯蔵品		6,123,370		
前払費用		91,444,051		
未収金	572,120,928			
貸倒引当金	△ 352,829,521	219,291,407		
民事法律扶助立替金	28,178,562,809			
貸倒引当金	△ 20,147,164,353	8,031,398,456		
流動資産合計			13,028,330,541	
固定資産				
有形固定資産				
建物	1,080,961,121			
建物減価償却累計額	△ 467,956,172	613,004,949		
車両運搬具	2,964,645			
車両運搬具減価償却累計額	△ 1,976,429	988,216		
工具器具備品	791,084,306			
工具器具備品減価償却累計額	△ 597,030,564	194,053,742		
有形固定資産合計		808,046,907		
無形固定資産				
電話加入権		10,952		
ソフトウェア		265,935,803		
無形固定資産合計		265,946,755		
投資その他の資産				
長期性預金		200,000,000		
破産更生債権等	11,004,240,904			
貸倒引当金	△ 11,004,240,904	0		
敷金・保証金		145,495,956		
投資その他の資産合計		345,495,956		
固定資産合計			1,419,489,618	
資産合計				14,447,820,159